

# 彼女がセパレートを

## まどう理由

— 私のおじさんに捧げる性春色のセパレート —

現役JK陸上部員  
「久城天音」は

未だキス止まりな彼氏への  
欲求不満を募らせていた

連日の自慰行為を盗撮  
していたアパルト大家から

一方的な肉体関係を  
結ばされる天音だったが

背徳的な快楽は欲求不満を  
これでもかと満たし

更なる肉欲を求めて  
天音は突き動かされる

ついにはおじさんと  
浮気温泉旅行にまで  
繰り出した天音は

流れに身を任せ続け  
パソナリティーである陸上すら  
捨ててしまうほど快楽に溺れる

おじさんとのカンケイを  
始めてから僅か数ヶ月で

天音の身体はもはや後戻り  
出来ないほどおじさんへの  
愛と情欲に塗れていたのである

その様子を彼氏に  
見られていた事も知らずに……



ん…っ

あっ  
あ…っ  
♡

いい加減この  
セパレート姿も飽きない？

ほほっ 全然飽きないよ  
天音ちゃん  
このすけべ服姿なら  
何発でも膣内出し出来るよお♪

おねえ  
おじさん…♡  
ほっほ…っ  
なんだい天音ちゃん♪



あっ  
おじさん…っ  
♡

若い娘の匂いと  
汗の味も混じって  
いくらでも  
むしゃぶりつける…っ♡

だだっ 汗臭い方が  
おじさん興奮して  
くれるから…っ♡

それにこの汗  
まみれのかばい…っ

んんん…



でも旅行の時みたいなの  
私服姿もまた  
見てみたいねえ...

私にすごくえっち  
私服着せたもんね

また新しい  
私服探しておくね

おじさんが大興奮  
しちゃうような  
大胆なやつ...



くほおおおつ  
天音ちゃん可愛すぎるうツ!!

あはあああつ  
おおじさん激しすぎい...ツ



今日は家に帰さないっ  
サルみたいにい  
ハメてやるう...ツ

きてきてえツ  
おじさんスキいッ

可愛いッ  
天音ちゃん可愛いッ

あつあつ  
おじさん...ツ



セックス中は全部忘れられるけど

現実に戻る度に  
コータへの罪悪感に苛まれる



眠れない…

夜になるといつもこうだ



単に自分が罪悪感から逃れたくて

おじさんを利用してるとすら感じる…



彼の誘いを断つてまで浮気旅行に行つたのに

今更何をと  
思わずにはいられない



最近コータの顔を見てないな…

最後にはデートだったの…？



切欠こそ脅迫から始まつた関係だったけど



胸騒ぎがするけど何だか連絡が取りづらくて

連絡もほとんど取つてないし



誰よりも最低なのは  
継続を望んだ私自身



女子更衣室

ただ平静を装う  
事しか出来ない  
なんて...

ねえねえ  
天音ってばさあ

こーんなでつかい  
おっぱいしてるから  
当然だけど♡

…何か前よりも更に  
おっきくなってるに  
!?



なーんか最近  
ぐつとえろく  
なったよねえ♡

え...??

わかるよ  
それにタイムまで  
絶好調だし!



やっぱり彼氏と仲良く  
やってるんだあ♡

揉まれると大きくなる  
って言うもんね!



ちよつともう  
やめてよっ  
ほんの少し  
だけだし...っ

未だに爆乳成長  
止まらないとか  
スルすぎ♡



おじさんと日課のように  
セックスしてるなんて  
絶対に言えない

旅行では勢いで  
陸上捨てるなんて  
言っちゃったけど...

…それでも私の  
気持ちはおじさんに  
振れている...

未だに罪悪感を  
感じる中途半端な  
自分が嫌になる...

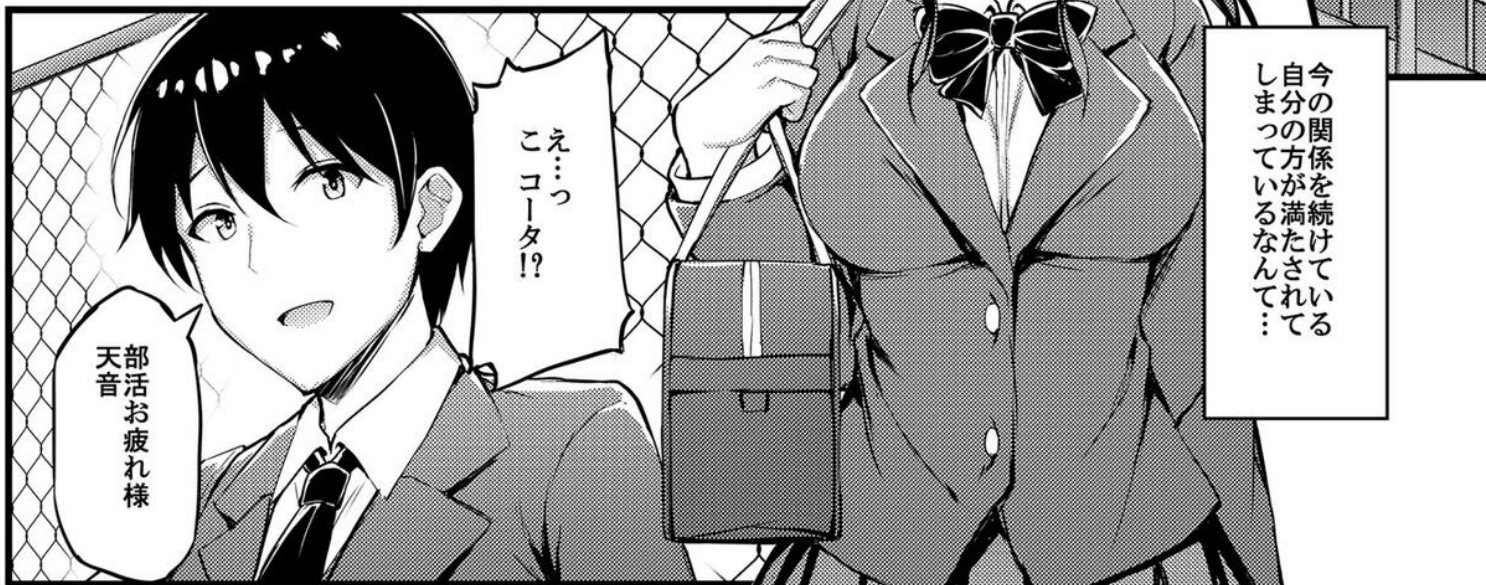


おじさんとの関係を断つ事はもう出来ない

コータに知られずこんなぬるま湯な関係を続けていたい

都合の良いすぎる考えに嫌気がさしてしまおう

いつか話さないといけないのに…



今の関係を続けていってしまう方が満たされているなんて…

え…っ  
こコータ!?

部活お疲れ様  
天音



どうしたの急に…  
連絡もなしに待ってるなんて珍しいよね…?

最近バイト忙しくて時間作れなくてさ  
久々に天音の顔見たくて待ってたんだ



そうだったんだ  
もうびっくりしたあ

よかった最近  
会ってなかったけど  
コータ元気そう…

でもなんだか  
いつもより雰囲気…

コータもバイト  
お疲れ様だったね

ありがとう天音  
でもバイトの方は  
もう大丈夫だから

それより今から  
少し付きあつて  
くれるかな

とても大事な  
話があるんだ





本当はすぐにでも  
問い詰めたかった

でもこの関係を  
壊したくなくて  
怖くて言い  
出せなかったんだ

話してくれるまで  
待とうと思っただけど  
やっぱりダメだった…

どういう事なのか  
全部隠さずに  
話して欲しい



本当は私の方から  
打ち明けなかったのに

結局私は  
最後まで卑怯者だ…



いつか話さないとい  
そう思っていたのに

唐突に終わりは  
来てしまうんだ…



全部話すね…



切欠は私の自慰行為を  
盗撮された肉体関係を  
結ばされた事だった

コータとはキス止まりで  
欲求不満を溜めてた私は

倒錯的な快感を  
知ってしまった



コータとデート中は  
おじさんの命令で  
パイプを挿れてた上に

ラブホに連れ込まれた  
私は初めて自分から  
生セックスを求めてしまった

処女まで奪われて  
それでも平穩を  
取り戻したけど…

一カ月付き合えば  
解放すると言われ

自ら肉体関係を  
再開してしまった

その快感が  
忘れられず



異常な関係だけど  
今はもう捨てられない

身体の繋がりが  
心にも影響するなんて  
思ってもなかった



ウソついてまで行った  
浮気温泉旅行は  
恋人のようにデートして

今ではおじさんといるのが  
当たり前になっているの

この頃には  
嫌悪感も薄れ始め

変な親近感すら  
感じるように  
なっていた

そんな事があつたなんて…

僕が奥手だったせいで天音が…

悪いのは一度も相談しなかった私の方だよ

乱暴されたなんて簡単に相談出来るものじゃ…っ

ソレに一瞬でも快感を感じてしまった後ろめたさがあつたの…

身体目当てと思わせたくないって気持ちにはわかつてる

そそれは…っ

コータがえっちしてこなかつたのは私を大事に想つてるからだよね

私もそんなコータが彼氏で良かったから思つてたから

でもね ホントはもっと身体を求めてくれてもよかったんだ

言い出せなかつた私も悪いんだけどね…

キスするのもらってたから

尚更私から求めていたんだ不安だったんだ



コータは私とキス以上の関係は求めてなかったの？

ち 違うんだ  
そんな事ない…っ

下手な事して天音に失望されるのが怖くて…

けどそれ以外にも理由がある

天音の走る姿が綺麗だったから

ずっと側で見たいとかやましい気持ちとかか後回しになっていったんだ



走る姿がかっこいいのって言うてくれたのが最初に切欠だったよね

天音…  
覚えてたんだね

だから自主練はセパレート着てちよつとだけ挑発してたんだけど

アレはそういう意図もあつたんだ…



そういう純真なところが好きになつたのに

私は  
変わつちやつた…

もつと早くこんな風に話せばよかつたつて思う…

お互い遠慮せず打ち明けていれば  
違う未来もあつたのかな…



今からでも遅くないよ天音 僕は…っ

ごめんなさい コータ

私はもうおじさんを忘れる事が出来ない…

そそれってどういう意味…

ままさか天音…

あの人が好きって事…？

そう私はおじさんが好き…っ！

最低な人だけど どうしようもない人だけど

でも本当に好きになっちゃったの…!!



おかしいよ天音は！ 何で好きだなんて…っ

私だってそう思う…っ

それでもおじさんを嫌いにはなれないの…っ

ほ僕には天音の気持ちかわからない…

酷い事されたのに 何で好きだなんて…っ





おじさん…



責任って  
どうやって…？

前にも言った  
じゃないか

どれだけ嫌われても  
天音ちゃんを  
手に入れるって



色んなもの  
一瞬でなくしちゃった…

なくさせたのはおじさんだ  
ちゃんと責任は取る



おじさんも  
私も

本当に最低…



あー

あー

あー

あー

とびきり可愛いくて  
人懐っこいくせに

最初は言うまでもなく  
天音ちゃんの身体  
目当てだったさ…ッ

おじさんだつて  
本当はね…ッ

仲良くなりたかつたのは  
嘘じゃないけど…ッ

ぽんぽん

ぽんぽん

こんな巨乳  
セパレート姿  
見せつけられて…

おかげで天音ちゃん  
以外で抜けなく  
なつたんだから…ッ



色々酷い事して  
後戻りできなく  
なつて…ッ

ただ天音ちゃんの  
身体に夢中なだけ  
だったけど…ッ

困らせる事で構つて  
もらえるのが嬉しくて

いつの間にか  
本気で奪いたつて  
思うようになった…!!



でも私だって  
おじさんと同じ  
くらい最低……ッ

ホント  
おじさん  
最低……ッ



一方的に  
好き勝手言って

こんな時でも  
相変わらずだね  
おじさんは……

最低な事してるって  
わかっただけでも  
絶対天音ちゃんを  
手に入れるって……!!



関係再開したのも  
セックスで気持ち良く  
なりたかったただけだもん……!!

初めてえっちした時  
気持ちいいって  
思っちゃったんだから……ッ



あ天音ちゃん……ッ

いつの間に愛おしい  
って思えるように  
なっちゃったの……ッ

身体目当てなら  
私だって  
同罪だから……ッ  
でもそんな困った事  
言うおじさんがね



天音ッ  
好きだあ...!!

んあああつ  
おじさあんっ♡

は激しすぎておまんこ  
壊れちゃうよおっ♡

愛おしいなんて言われたら  
おじさんもう止まれる  
わけないだろう...!!

このすけべ  
セパレートだって  
今ではさ...ツ

うん...ツ

おじさんのための  
専用ランジェリー  
だよね 天音...ツ

うんうん...っ♡



だったらもう全部  
おじさんのものに  
していいよね...ツ!!

いいよ...ツ  
全部おじさんの  
ものにしてえっ♡

嬉しいよ天音ッ

くほお...っ  
おまんこがまた  
ぎゅって締まって...ツ

ちんぽが天音のものに  
されてるみたいだ...ツ♡

もっと天音を  
感じたい…ツ

ひゃああつ  
おじさあんツ♥

子宮とちんぽで  
何度もキスして  
愛しあってるのが…!!

ほらほらっ  
わかるかい天音…ツ

わかる…っ  
わかるよお…ツ

えっちで厭らしいキス  
いっぱいしてるう…ツ♥

おくひにもキスして  
おじさあん…っ♥

くろう…ツ  
子宮が精子欲しがって  
ぐっつと降りて来おう…ツ!!

ふほっ 甘えんぼな  
天音も可愛い…ツ

そこっ そこスキっ♥  
いっぱいぐりぐり  
してえ…ツ♥

どきどき

どきどき

どきどき

どきどき





こんなに愛してくれる  
おじさんのためにも

もう迷わないから…

大丈夫  
もう後悔しない

おじさんもだよ  
天音…♡

おじさん  
大好きだよ…♡

季節は立春

私もあと一カ月で卒業式を迎える

コータとはあれ以来別れたまま

また会った時何を言えいいのか分からず気まずいままだったけど

偶然廊下で鉢合わせた事があつた

こコータ…っ

あ天音…っ

隣にいる女の子は誰だろう…

もしかして社会部の後輩かな…？

先輩行きましょう

えあつちよつと待…っ

いいから早く

でも天音が…っ

いいから…っ

新しい彼女  
かな…



卒業後  
私とおじさんと  
一緒にになり

今はおじさんの  
不動産業を  
手伝いながら  
安定した生活を  
送っている

にも関わらず精力的に  
求めて来るおじさんは  
相変わらず

しばらくの間は  
二人で過ごしていたけど

あれだけせがまれた  
事もあり間もない内に  
私は一児の母となった

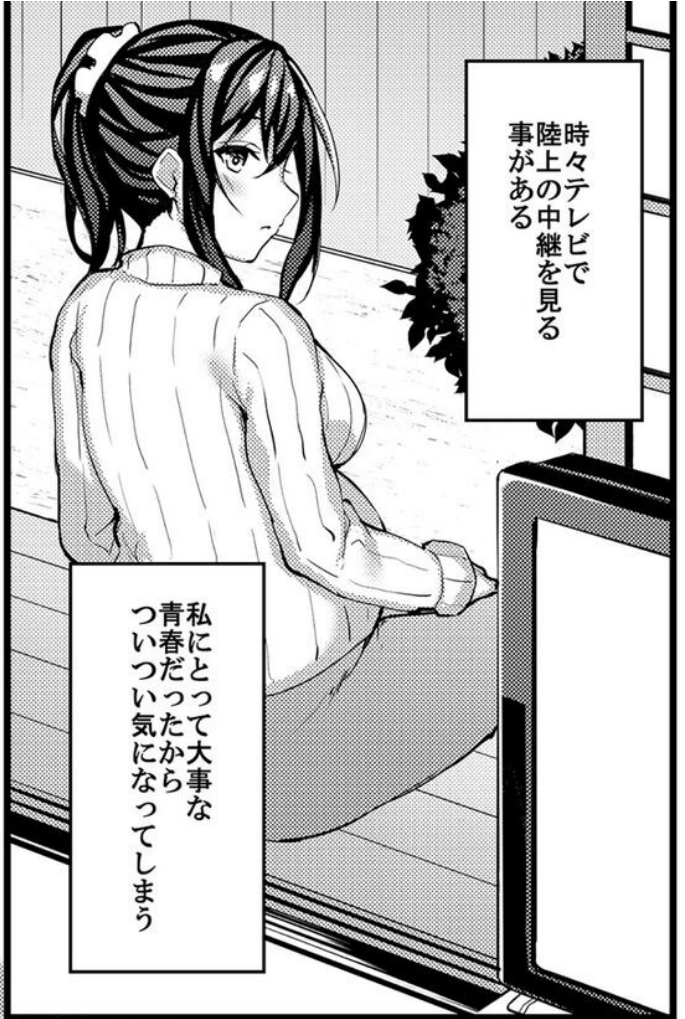
お腹にはもう二人目が  
いると言うのに  
困ったものだ





かつての同級生が  
画面に映る度に

あんな未来も  
あったのだからかと  
想い馳せる事もある



時々テレビで  
陸上の中継を見る  
事がある

私にとって大事な  
青春だったから  
つついっつい気になっ  
てしまっ



でもそれは決して  
後ろ向きな理由では  
なくて…



今の自分を認めて  
あげる事が出来ると

そう感じられるから



かつて自分がやった事への  
戒めを感じるからこそ

失ったものと  
向き合い続ける事

## ■ あとがき

2022年8月22日ようやく  
電子サークルデビューを果たしました、Xeです。  
長らく紙オンリーで活動していただけに  
ちょっと大げさに言ってみました。

さて、2019年から始めた初オリジナル漫画  
「彼女がセパレートをまとう理由」シリーズも  
ついに本刊を以て完結となりました。  
長らくお付き合いいただいた読者の方々には  
この場にて深く御礼申し上げます。

そして恐らくですが、この締めくくりには  
かなり賛否分かれる事を想像しています。  
人によっては最後に期待外れを食らった方もいるでしょうし、  
NTRを美談にしているようで嫌悪感を抱く方もいるかもしれませんが  
「おじさんに完落ち純愛END」が彼セパシリーズの終着点となります。

NTR系の漫画って大体結末がテンプレート化してるところがあり  
「完落ちサヨナラEND」「復縁するも公認 or 内緒で関係継続END」の  
大きく2つに分けられるんじゃないかと考えています。  
そういう意味で本作は、そこから少し違うNTR作品するつもりで描いており  
少なくとも単なる完落ちめは考えていませんでした。  
(そのつもりならもっと酷い事したり、温泉回で他の客に輪姦させていたでしょう)

彼氏との決着をつけさせる以上ドラマパート多めの最終回となり  
「薄い本的にどうなんだ？」と思うところもありますが  
当初から誰か一人が不幸になる内容は考えてなかったの  
少々歪な形であれど、それぞれ新たな道を進む形で決着となりました。  
私の個人的な主観全開のシリーズでしたが  
改めまして最後まで長らくお付き合いいただき、ありがとうございました。

ひとまず区切りのついた本シリーズですが、  
実は次の新作題材はすでに決まっていたりします。  
とは言っても漫画にしてみたい題材は複数あるので  
どれを描き起こすかは勢い次第かもしれません。  
「彼女がボーイッシュ…」の続編も試したいところですし、  
あーもう、もっと早く漫画描けるようになりたい…!

それではまた次回の新刊で！

発行：もふれん亭  
発行日：2023/7

※無断転載、複製等  
違法アップロード、ダウンロード禁止



彼女がセパレートをまとう理由

- MOFURENTEI Presents -